JGS 1321	孔内水位回復法による岩盤の透水試験(直線勾配法)	1/1

調査件名　○○共同溝土質調査(その2)　　試験年月日 2008.04.08

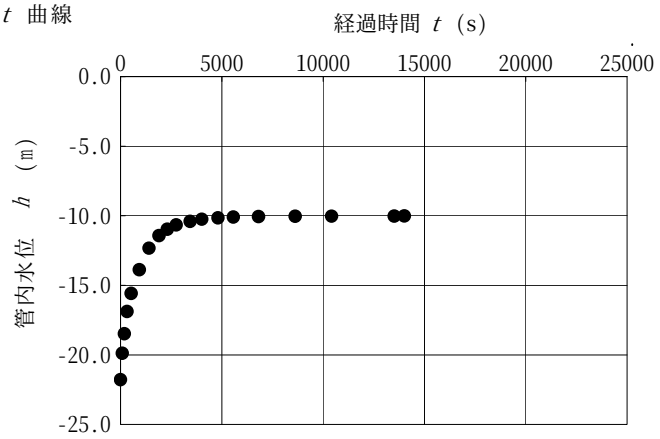
地点番号（地盤高）B-2 (T.P.+119.50m)　　試　験　者 地盤太郎

試験条件	試験区間の深さ GL m	-145.00 ～ -150.00	天候	曇
	試験区間の長さ L m	5.00	試験区間の孔径 D m	0.100
	試験区間の地質状況	花崗岩	パッカーの種類	~~シングル~~・ダブル
	孔内水位 GL m	-9.750	上部パッカーの設置深さ GL m	-144.00 ～ -145.50
	試験区間内の平衡水位 h_0 GL m	-10.010	下部パッカーの設置深さ GL m	-150.50 ～ -152.00
	水位測定管の有効内径 d_e m	0.050	トリップバルブの設置深さ GL m	-138.20
	試験開始水位差 s_p m	11.770	水圧計の設置深さ GL m	-137.50

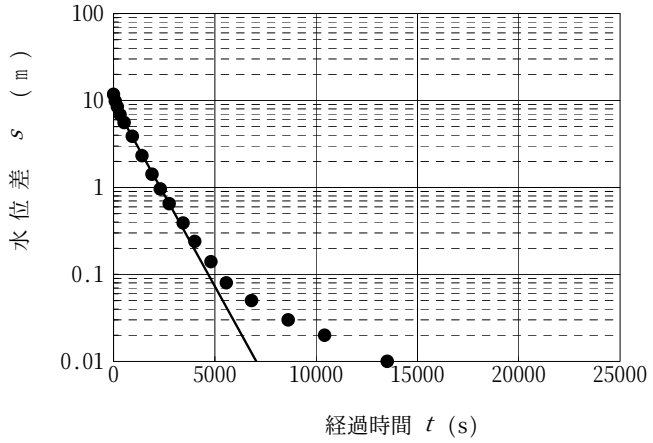
試　験　記　録

経過時間 t s	水位測定管内水位 h GL m	水位差 s ($=h_0-h$) m
0	-21.780	11.770
85	-19.880	9.870
189	-18.480	8.470
324	-16.880	6.870
527	-15.580	5.570
924	-13.880	3.870
1408	-12.330	2.320
1900	-11.430	1.420
2308	-10.970	0.960
2750	-10.660	0.650
3438	-10.400	0.390
4010	-10.250	0.240
4808	-10.150	0.140
5567	-10.090	0.080
6812	-10.060	0.050
8618	-10.040	0.030
10419	-10.030	0.020
13513	-10.020	0.010
14009	-10.010	0.000

h-t 曲線



log s-t 曲線



直線上の点座標 t_1	s	324	直線勾配 a	1/s	4.22×10^{-4}	透水係数 k m/s	2.79×10^{-7}
直線上の点座標 t_2	s	2750				
直線上の点座標 s_1	m	6.870				
直線上の点座標 s_2	m	0.650				

$$a=\frac{\log(s_1/s_2)}{t_2-t_1}$$

$$k=\frac{(2.3d_e)^2}{8L}\log\left(\frac{2L}{D}\right)a$$

特記事項

水圧計は地上から水位測定管に挿入する方法を適用。